

五の山

住川英明書展 池畔好日



二〇一三年八月二十九日(火) - 九月三日(日)

午前十一時 - 午後七時 最終日は午後五時まで



会場 ■ 鳩居堂画廊四階

西一〇四・〇〇六一
東京都中央区銀座五・七・四
「地下鉄銀座駅 A2番出口すぐ」
電話 ○三・三五七四・〇〇五八

銀座コア ● ■ 鳩居堂
銀座プレイス ● ● 三菱ドリームセンター
築地 ← 銀座三越 ● → 有楽町

新橋 ↓ 銀座二丁目



ごあいさつ

■近年制作した、「漢字仮名交

じりの書」二十余点を展示いたします。

いずれも「言葉を入口とする書表現の展開」を私なりに試みたものです。

■思い起こせば、一九八五年一月に

美術史家宮川寅雄の「書家は、なぜ

自分の言葉を書かないのか」という

問い合わせに接してから、ずいぶん時間が

経ちました。近年ようやく作歌に手を染め、今回は主に自詠歌を題材として制作してみました。山陰の地に住んで、ほぼ四十年。歌の多くは、地域の人と自然にまつわる折々の感懷を詠んでいます。

■作品の形式や大きさをほぼ同じものにしたのは、自己の内からの展開、そのプロセスをご覧いただきたかったからです。ご高覧、ご高評のほど、よろしくお願いいたします。



鳥取市湖山池畔にて

住川英明 プロフィール

1957年 新潟県生まれ
1981年 新潟大学教育学部特別教科（書道）
教員養成課程卒業
1984年 筑波大学大学院修士課程芸術
研究科美術専攻（書コース）修了
同年鳥取大学教育学部助手
1992・1993年書道学会展において
文部大臣奨励賞受賞
1999年『墨場必携名句を書く』
(共著／日本習字普及協会) 発刊
2008年 鳥取大学教授
同年「住川英明書展—放哉頌—」開催
2023年 鳥取大学を定年退職
現在 岐阜女子大学文化創造学部・
同大学院文化創造研究科教授
鳥取大学名誉教授
鳥取県書写書道教育研究会会长
書道研究墨潮会副会長
一般財団法人鳥取市社会教育事業団理事長
公益財団法人渡辺美術館理事

